

昭和五十七年三月二十四日

二十三—A B C D

トヨタ、新開発のFF乗用車ビスタおよびカムリを発売

——「ヘレ—ザ—+FF」走りと低燃費に

「広さ」をプラスした高級小型乗用車——

トヨタ自動車工業(株)、トヨタ自動車販売(株)は、新開発の高級小型FF乗用車ビスタおよびカムリを三月二十四日より全国一斉に発売する。

新発売のビスタおよびカムリは「機能美あふれるスタイル」「低燃費と優れた走行性能」「ワイドで快適な居住空間」などを開発のねらいとしており、新時代をリードする魅力ある車として、トヨタの先進技術を駆使して完成したものである。

ビスタ、カムリの主な特長は次のとおりである。

一、機能美あふれるスタイル

・空力特性にすぐれた低いスラントノーズ、ボデーと一体化



ビスタ 1800 VX (E-SV10-UEMZS) '82.3
電動サンルーフとアルミホイールはオプション



カムリ 1800 ZX (E-SV10-JEMZS) '82.3
電動サンルーフとアルミホイールはオプション

した大型ラップラウンドバンパー、そしてワイドトレッドからくる安定感のある台形フォルムなどにより、機能美にあふれ、新鮮で高級感のあるスタイルとなっている。

二 低燃費と優れた走行性能

・徹底的に軽量コンパクト化した新開発の横置きエンジンハレーザ I I S I F F V (四気筒一八三二cc) の搭載、このエンジンに最適にマッチングされた新型トランスアクスル、優れた空力特性などにより、低燃費と軽快な走りを両立させている。

- ・一〇モード燃費は一四・〇 km/l (ビスタ一八〇〇V C およびカムリ一八〇〇L T の運輸省審査値) と一八〇〇クラスでトップの数値を達成している。

- ・またF F用に開発されたハレーザ I I S I F F V は、最高出力一〇〇馬力 (五、四〇〇回転/分)、最大トルク一五・五 $\text{kg}\cdot\text{m}$ (三、四〇〇回転/分) と高い性能を発揮し、特に低速でのねばり、中高速でのシャープなレスポンスを実現している。

- ・エンジンとトランスアクスルを剛性の高いボデーに四点支持マウント方式で搭載し、さらに、低騒音型電動ファンの採用などにより静粛性を一段と向上させている。

三 ワイドで快適な居住空間

・F Fのメリットを最大限に生かし、前席・後席ともに圧倒的な広さの室内スペースを確保、加えて開放感のあるインストルメントパネル、フラットなフロアなどにより、ワイドで快適な居住空間を実現している。

- ・世界初のマルチコンフォート空調システム、シートバックの二段階折れ機構など八種類の調節機能もち、快適な乗り心地をもたらすマルチアジャストシート、充実したオーディオシステム、新鮮なツートーンの室内色など、数々の新機構・新装備により機能的にデザインされ、明るく快適なサルーンとなっている。

四 抜群の操縦性・走行安定性

・ワイドトレッド、ストラット式四輪独立懸架およびラックアン
ドピニオン式ステアリングなどのバランスの良い組み合わせに
より、コーナリング特性、高速直進性、横風安定性ともに抜群で、
的確に路面をとらえた走りを確保し、しかも優れた乗り心地を実
現している。

五 新機構・新装備

・ピスタおよびカムリには、次のような合理的かつ親切設計の新機
構・新装備が車種、グレードに応じて、標準またはオプション設
定されている。

- ① ヒーターまたはエアコンからの空気吹き出し温度を運転席と助
手席とで別々に調節できる左右独立温度コントロールシステム
- ② 切り替え操作により、後席にも心地良いマイルドな空気を送り、
快適性を高めたワイドフローベンチレーション
- ③ 通常のレンジにエコノミーレンジを加え、省エネルギー化を図
ったツーステージエアコン
- ④ ファン回転数を二段階に制御し省エネルギー化を図った二段制
御式冷却用電動ファン

- ⑤ 最適な運転姿勢を確保できるマルチアジャストシート
- ⑥ 収納スペースを大幅に拡大したツイングローブボックス
- ⑦ 使いやすく便利なデュアルコンソールボックス
- ⑧ ウォッシュャー液をワイパーアームに当たらないように無駄なく
断続的に噴射するワイパーアーム同期ウォッシュャー
- ⑨ ウーファー（低音用スピーカー）装着により、幅広い音域をカ
バーできるオーディオシステム
- ⑩ 計器盤から指針をなくし、見やすさを一段と向上させたエレク
トロニックディスプレイメーター

今回発売するピスタおよびカムリの車種体系は、それぞれ四ドアセダンの五速マニュアルトランスミッション車四車型である。

当面の月販目標台数は、ピスタ（ピスタ店扱い）が二、五〇〇台、カムリ（カローラ店扱い）が四、〇〇〇台である。

ピスタおよびカムリの車両概要、標準価格、主要諸元は別紙のとおりである。

以上

一、スタイル

・機能美あふれるスタイル

- (1) 全体のスタイルは、空力特性を生かしたボデー形状、豊かなユーティリティを象徴するビッグキャビン、ワイドトレッドによる安定感のある台形フォルムなどにより、機能美にあふれ新鮮で高級感のあるものとしている。
- (2) フロントビューはスリムなグリル、サイドに回り込んだ大型異形ヘッドランプ、ラップラウンドフロントウインドシールドなどにより、空力特性の向上を図るとともに、ワイドで明るく開放感のあるものとしている。
- (3) サイドビューは、低いスラントノーズと水平基調のベルトラインを融合させた新しいタイプのシャープなウエッジラインを表現している。また、ボデーと一体感のある大型ラップラウンドバンパーは、機能美とともに、高級感を表現している。
- (4) リヤビューは、ブレーンなトランクリッドと水平基調のリヤコンビネーションランプによって、一層ワイド感を強調している。
- (5) さらにピスタについては、フロントグリルとボデーカラーの同色化、プロテクションモール、ロアーバックガーニッシュのブラックアウト処理などにより、「先進のパーソナルカー」としてのイメージを、またカムリについては、バンパーとプロテクションモールのカラーにシルバー色を採用、ロアーバックガーニッシュにシルバー光輝色を用いることなどによって、「スポーティーなファミリーカー」としてのイメージを各々強調している。

二 エンジン・トランスアクスル

・低燃費と優れた走行性能

- (1) 新開発の横置きエンジンハレーザール1S・FFVは四気筒OH C一八三二ccで、最高出力一〇〇馬力(五、四〇〇回転/分)最大トルク一五・五^{kg·m}(三、四〇〇回転/分)の高性能エンジンであり、低速から高速にいたるまですぐれた走行性能を実現している。さらに、一〇モード燃費一四・〇^{km/l}(ビスター一八〇〇V Cとカムリ一八〇〇LTの運輸省審査値)、六〇^{km/h}定地燃費二四・〇^{km/l}(同、メーカー届出値)と高い走行性能と同時に優れた燃料経済性を実現している。

- (2) 排出ガス浄化システムは、三元触媒方式をベースに、二次空気をを用いないでアイドル時からO₂センサーにより空燃比を最適制御するなど、新しい方式の採用により、すぐれた浄化能力と燃料経済性を実現している。

- (3) またワイド化したギア比(一速三・五三八〜五速〇・七三一)を採用した新型トランスアクスルとの最適マッチングにより、燃費はもとより、静粛性も一段と高めている。

三 室内

・ワイドで快適な居住空間

- (1) 室内スペースは、FF方式のメリットを最大限に生かし、広々とした居住空間を確保している。特にリヤの足もととは、大人が十分にゆとりをもって座ることができる広いスペースを確保している。

- (2) 左右独立温度コントロールシステムや、ワイドフロアベンチレーションなどにより、室内のすみずみにまで快適な空調をもたらす世界初のマルチコンフォート空調システムを採用している。

- (3) 運転席には、二段折れアジャスターやデュアルハイトアジャスターなど、八種類の調節機構をもったマルチアジャストシ-

トを採用し、優れた乗り心地を確保している。

(4) シックスライトウインドウの採用とともに、インストルメントパネルのパッド上面を低くおさえることにより、開放感のある明るい室内としている。

四 足 回 り

・ 抜群の操縦性・走行安定性・乗り心地

足回りはワイドトレッドに加え、フロントサスペンションにストラット式独立懸架、リヤサスペンションにデュアルリンクストラット式独立懸架を、またステアリングにはラックアンドピニオン式ステアリングを採用している。

これらのバランスの良い組み合わせにより、優れた高速直進性、横風安定性とともに、シャープなハンドリング応答性、優れたコーナリング特性など抜群の操縦性、走行安定性を実現し、同時に快適な乗り心地も両立させている。

五 新機構・新装備

(1) 左右独立温度コントロールシステム

ヒーターからの温風、またエアコン装着時には温風、冷風両方の温度を運転席、助手席それぞれ別々に変えられる左右独立温度コントロールシステムを備え、快適性を高めている。(全車に標準)

(2) ワイドフローベンチレーション

ベンチレーションは、これまで主に前席用に設けられていたが、切り替え操作により、後席だけでも心地良い空気を送ることができるワイドフローベンチレーションを採用し、空調機能を高めている。(全車に採用)

(3) ツーステージエアコン

通常のレンジにエコノミールレンジを加えたツーステージエアコンを採用し、エアコンのコンプレッサーが自動的に、よりき

め細かくオン・オフを繰り返し、省エネに役立つようにしている。(全車にオプション)

(4) 二段制御式冷却用電動ファン

ラジエーターおよびエアコン用コンデンサーの冷却用電動ファンを水温またはコンプレッサーの圧力により自動的に二段階に切り換え、省エネルギーおよび騒音の低減を図っている。

(全車にオプション)

(5) マルチアジャストシート

運転席にはシートバックの上部のみがリクライニングでき(二段折れ機構)、またシートクッションの前部と後部の高さが別々に調節できるなど最適な姿勢を確保できるマルチアジャストシートを採用した。(ビスタVX、カムリZXに標準)

(6) ツイングローブボックス

インストルメントパネルの助手席前部と中央部の二ヶ所にグローブボックスを設け、収納性を高めている。(全車に標準)

(7) デュアルコンソールボックス

コンソールボックスを二層にし、収納スペースを大きくすると同時に使いやすさを高めている。(ビスタVE・VX、カムリSE・ZXに標準)

(8) ワイパーアーム同期ウォッシャー

ワイパーアームに当たらないように、ウォッシャー液を断続的に噴射し、少ない液で無駄なく洗浄できるワイパーアーム同期ウォッシャーを装備。(全車に標準)

(9) ウーファー付オーディオシステム

室内の前部中央の最適な位置に低音専用のスピーカー(ウーファー)を配置し、幅広い音域をカバーできる高品質のオーディオシステムとしている。(ビスタVX、カムリZXに標準
ビスタVE、カムリSEにオプション)

(10)

エレクトロニック ディスプレイ メーター

・ デジタル スピード メーター、ゾーン表示式燃料計、ゾーン表示式水温計を装備し、また夜間照明ではアクリル光導板を用いたエッジライト透過照明を採用するなど、より視認性の高いエレクトロニック ディスプレイ メーターを採用した。

(ピスタ V X、カムリ Z X に標準)

◎ ビスタおよびカマリの標準価格一覧表

(スペアタイヤ・標準工具一式付、単位：千円)

	グレード	型式	東京	名古屋	大阪
ビスタ	V X	E-SV10-UEMZS	1,657	1,652	1,657
	V E	E-SV10-UEMES	1,430	1,425	1,430
	V L	E-SV10-UEMNS	1,260	1,255	1,260
	V C	E-SV10-UEMDS	1,175	1,170	1,175
カマリ	Z X	E-SV10-JEMZS	1,657	1,652	1,657
	S E	E-SV10-JEMES	1,430	1,425	1,430
	X T	E-SV10-JEMNS	1,260	1,255	1,260
	L T	E-SV10-JEMDS	1,175	1,170	1,175

(注) 全車1832ccのセダン、5速マニュアルトランスミッション車である。

トヨタピスタ主要諸元表			VX	VE	VL	VC
車両型式			E-SV10-UEMZS	E-SV10-UEMES	E-SV10-UEMNS	E-SV10-UEMDS
寸法・車両重量・定員	全長	mm	4,415			
	全幅	mm	1,690			
	全高	mm	1,395			
	ホイールベース	mm	2,600			
	トレッド(前)	mm	1,465			
	トレッド(後)	mm	1,420			
	最低地上高	mm	160			
	室内長	mm	1,825	1,875		
	室内幅	mm	1,415			
	室内高	mm	1,160			
	車両重量	kg	1,040	1,020	1,005	990
	車両総重量	kg	1,315	1,295	1,280	1,265
	乗車定員	名	5			
性能	登坂能力	tan θ	0.54			
	最小回転半径	m	5.3(車体5.8)			
	60km/h定地走行燃費(運輸省届出値)	km/ℓ	23.5			24.0
	10モード燃費(運輸省審査値)	km/ℓ	12.5		13.5	14.0
エンジン	型式		1S			
	内径×行程	mm	80.5×90.0			
	総排気量	cc	1,832			
	圧縮比		9.0			
	最高出力	ps/r.p.m.(JIS)	100/5,400			
	最大トルク	kg-m/r.p.m.(JIS)	15.5/3,400			
	燃料供給装置		2バルベシングルキャブレター			
	使用燃料・燃料タンク容量	ℓ	ガソリン・55			
	最終減速比		3.550			
走行伝導装置	ステアリング型式		ラック&ピニオン式パワーステアリング		ラック&ピニオン式	
	ブレーキ(前)		ベンチレーテッドディスク			
	ブレーキ(後)		リーディング・トレーリング			
	前輪懸架装置		ストラット式コイルスプリング			
	後輪懸架装置		ストラット式コイルスプリング			
	スタビライザー	トーションバー式(前・後)	トーションバー式(前)			
	タイヤ		185/70SR13		165SR13	
トランスミッション	形式		5速マニュアル			
	変速比	第1速	3.538			
	変速比	第2速	2.041			
	変速比	第3速	1.322			
	変速比	第4速	0.945			
	変速比	第5速	0.731			
	変速比	後退	3.153			

■道路運送車両法による新型車届出書数値 ■ VX、VEに注文装備の電動サンルーフ装着車は車両重量、車両総重量が15kg増え、室内高が30mm低くなります。■燃料消費率は定められた試験条件のもとの値です。実際の走行時にはこの条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに従って燃料消費率が異なってきます。

■製造事業者：トヨタ自動車工業株式会社

トヨタカムリ主要諸元表				1800LT	1800XT	1800SE	1800ZX	
型式	5 速 マ ニ ュ ア ル			E-SV10-JEMDS	E-SV10-JEMNS	E-SV10-JEMES	E-SV10-JEMZS	
寸法・重量	全長	mm		4,400	4,400	4,400	4,400	
	全幅	mm		1,690	1,690	1,690	1,690	
	全高	mm		1,395	1,395	1,395	1,395	
	ホイールベース	mm		2,600	2,600	2,600	2,600	
	トレッド	前	mm	1,465	1,465	1,465	1,465	
		後	mm	1,420	1,420	1,420	1,420	
	最低地上高	mm		160	160	160	160	
	室内	長	mm	1,875	1,875	1,875	1,825	
		幅	mm	1,415	1,415	1,415	1,415	
		高	mm	1,160	1,160	1,160	1,160	
車両重量	kg		990	1,005	1,020	1,040		
乗車定員	名		5	5	5	5		
車両総重量	kg		1,265	1,280	1,295	1,315		
性能	登坂能力	tan θ	0.54	0.54	0.54	0.54		
	最小回転半径	m	5.3(車体5.8)	5.3(車体5.8)	5.3(車体5.8)	5.3(車体5.8)		
	燃料消費率	60km/h定地走行値(運輸省届出値) km/ℓ		24.0	23.5	23.5	23.5	
10モード燃費(運輸省審査値) km/ℓ			14.0	13.5	12.5	12.5		
エンジン	エンジン型式			IS	IS	IS	IS	
	種類			直列4気筒OHC横置	直列4気筒OHC横置	直列4気筒OHC横置	直列4気筒OHC横置	
	内径×行程	mm		80.5×90.0	80.5×90.0	80.5×90.0	80.5×90.0	
	総排気量	cc		1,832	1,832	1,832	1,832	
	圧縮比			9.0	9.0	9.0	9.0	
	最高出力	ps/r.p.m.(JIS)		100/5,400	100/5,400	100/5,400	100/5,400	
	最大トルク	kg-m/r.p.m.(JIS)		15.5/3,400	15.5/3,400	15.5/3,400	15.5/3,400	
	燃料供給装置			キャブレター	キャブレター	キャブレター	キャブレター	
	燃料タンク容量	ℓ		55	55	55	55	
	使用燃料			無鉛ガソリン	無鉛ガソリン	無鉛ガソリン	無鉛ガソリン	
走行伝導装置	クラッチ型式			乾燥単板ダイヤフラム・油圧式	乾燥単板ダイヤフラム・油圧式	乾燥単板ダイヤフラム・油圧式	乾燥単板ダイヤフラム・油圧式	
	変速比	第1速		3.538(シンクロ)	3.538(シンクロ)	3.538(シンクロ)	3.538(シンクロ)	
		第2速		2.041(シンクロ)	2.041(シンクロ)	2.041(シンクロ)	2.041(シンクロ)	
		第3速		1.322(シンクロ)	1.322(シンクロ)	1.322(シンクロ)	1.322(シンクロ)	
		第4速		0.945(シンクロ)	0.945(シンクロ)	0.945(シンクロ)	0.945(シンクロ)	
		第5速		0.731(シンクロ)	0.731(シンクロ)	0.731(シンクロ)	0.731(シンクロ)	
	後退		3.153	3.153	3.153	3.153		
	減速比	歯車型式			はすば歯車	はすば歯車	はすば歯車	はすば歯車
		最終減速比			3.550	3.550	3.550	3.550
	ステアリング	型式			ラック&ピニオン	ラック&ピニオン	ラック&ピニオン	ラック&ピニオン
歯車比				∞	∞	∞	∞	
サスペンション	前			ストラット式コイルスプリング	ストラット式コイルスプリング	ストラット式コイルスプリング	ストラット式コイルスプリング	
	後			ストラット式コイルスプリング	ストラット式コイルスプリング	ストラット式コイルスプリング	ストラット式コイルスプリング	
ブレーキ	前後			ベンチレーテッドディスク	ベンチレーテッドディスク	ベンチレーテッドディスク	ベンチレーテッドディスク	
	後			リーディングトレーリングドラム	リーディングトレーリングドラム	リーディングトレーリングドラム	リーディングトレーリングドラム	
タイヤ	(標準仕様)		165SR13	165SR13	165SR13	185/70SR13		

道路運送車両法による新型車届出書数値。●電動サンルーフ仕様の場合、車両重量、車両総重量が15kg増加し、室内高が30mm減少します。●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに依りて燃料消費率が異なってきます。